

(案)

平成 12 年度原子力委員会による海外原子力関係者の招へいについて

平成 12 年 11 月 7 日
原 子 力 委 員 会

本年 11 月にタイで開催する第 1 回アジア原子力協力フォーラムに近隣アジア諸国の原子力担当大臣等下記のとおり招へいする。

記

1. 被招へい者

Mr. ZHANG Huazhu	張華祝(チヤン・ホアチュウ)	CAEA(中国国家原子能機構)主任
H.E.Dr.Muhammad A.S.Hikam	ムハマド・A・S・ヒカム	インドネシア研究技術国務大臣
Mr. Iyos R. Subki	イヨス・R・スブキ	BATAN(インドネシア原子力庁)長官
Dr. Bakri Arbic	バクリ・アルビ	BATAN 次官(原子力科学技術評価担当)
H.E. Datuk Law Hieng Ding	ロウ・ヒエンデイン	マレーシア科学技術環境大臣
Dr. Ahmad SOBRI Hj. Hashim	アハマト・ソブリ・ハジ・ハシム	MINT(マレーシア原子力庁)長官
Dr. Felimon A.Uriarte.Jr.	フェリモン・A・ウリアルテ・Jr.	フィリピン科学技術省長官
Prof. Hoang Van Huay	ホアン・ヴァン・フイ	ヴィエトナム科学技術環境副大臣

2. 招へい目的

各国の原子力関係の要職にある上記 8 名を第 1 回アジア原子力協力フォーラムに招へいし、意見交換・情報交換を行うことにより、今後のアジア地域における原子力国際協力の発展に資することとする。

3. 招へい期間

張華祝（チャン・ホアチュー）

平成12年11月12日～11月14日

ムハマッド・A・S・ヒッカム

平成12年11月12日～11月14日

イヨス・R・スプキ

平成12年11月9日～11月16日

バクリ・アルビ

平成12年11月9日～11月16日

ロウ・ヒュンディン

平成12年11月12日～11月14日

アーマド・ソブリ・ハジ・ハシム

平成12年11月9日～11月16日

フィレモン・A・ウリアルテ, Jr.

平成12年11月12日～11月14日

ホァン・ヴァン・ファイ

平成12年11月12日～11月14日

第1回アジア原子力協力フォーラムへの海外参加者(予定)

☆印：委員会招へい : 8名

※印：原子力局長招へい : 9名

無印：自費参加 : 6名

○オーストラリア

ヘレン・M・ガーネット
(科学アタッシュ)ANSTO(オーストラリア原子力科学技術機構)専務理事
在タイオーストラリア大使館

○中国

☆張華祝(チャン・ホアチュー)

CAEA(中国国家原子能機構)主任

※李東暉(リー・トンフィ)

CAEA(中国国家原子能機構)副主任

※張 静(チャン・チン)

CAEA 国際合作司政府間事務・国際機関課長

南 濱(ナン・ピン)

CAEA 原子力発電課長

○インドネシア

☆ムハマッド・A・S・ヒッカム

研究技術国務大臣

☆イヨス・R・スプキ

BATAN(インドネシア原子力庁)長官

☆バクリ・アルビ

BATAN 次官(原子力科学技術評価担当)

○韓国

ハン・ジュンギル

科学技術副大臣

※チュン・ジュン・クック

KAERI(韓国原子力研究所)広報・国際協力部長

キム・チャン・ウー

MOST(科学技術部)原子力局放射線安全課長

※キム・スック・ヒョン

MOST(科学技術部)原子力国際協力課課長補佐

○マレーシア

☆ロウ・ヒェンディン

科学技術環境大臣

☆アーマド・ソブリ・ハジ・ハシム

MINT(マレーシア原子力庁)長官

※モハマッド・ダウド

MINT 次官(組織プログラム担当)

○フィリピン

☆フィレモン・A・ウリアルテ, Jr.

科学技術省長官

※アルマンダ・M・デラロサ

PNRI(フィリピン原子力研究所)所長代理

※エディルベルト・A・カバルフィン

PNRI 原子力事業・訓練部長

○ベトナム

☆ホアン・ヴァン・ファイ

科学技術環境副大臣

※ヴォン・フー・タン

VAEC(ベトナム原子力委員会)副委員長

※ファン・ティ・トゥオン・ヴァン

VAEC 国際関係・企画本部長

○国際原子力機関(IAEA)【オブザーバー参加】

チェン・チーフィ

事務次長(技術協力局担当)